第二十一回 三木市俳句 投句用紙

（　　）小学校
（　　）中学校
（　　）年生

ふりがな

名　前

番号		
※		

※一人一句

※印には記入しないでください。

きりとりせん

●開催日　●令和3年3月6日（土）吟行10時～　表彰式16時～
●締め切り　●令和2年11月2日（月）
●表彰　●三木市長賞・三木市教育長賞・三木市議会議長賞・ＪＡみのり賞
吉川町文化協会長賞・吉川町公民館長賞・神戸新聞社賞・佳作・奨励賞
●問合せ　●三木市俳句まつり実行委員会事務局　吉川町公民館内
電話　０７９４（７２）１５７７

はいくのつくりかた

●はいくとは、季語（きご）を入れた五・七・五音のみじかい詩（し）です。
●はいくは、季語（きせつをあらわすことば）を入れてつくります。
季語は、うらめんにいくつかのせていますのでさんこうにしてください。
●はいくにおける小さな「ゃ・ゅ・ょ・っ」や長音符（ちょうおんぷ）「ー」について
はいくの五七五は「字のかず」ではなく、「音のかず」をかぞえたものです。
たとえば・・・
①「チョコレートパフェ」は字のかずでは九字ですが、音のかずでは「チョ・コ・レ・ー・ト・パ・フェ」の七音となります。
②「カフェオレ」は字のかずでは五字ですが、小さな「ェ」はそれだけで一つの音とはならず、まえの「フ」の字とあわせ「フェ」で一音となりますので、「カ・フェ・オ・レ」で、このことばは四音になります。
③ただし、小さな「っ」はそれだけで一音となります。
小さな「ゃゅょ」や「ァィゥェォ」とはちがって小さな「っ」はそれだけで一音となります。
このようなことにちゅういしてはいくをたのしんでつくってください。